

【技術の名称】 μ Visダンパーシステム ー粘弾性体と摩擦材の複合型ダンパーー	性能証明番号：GBRC 性能証明 第17-25号 性能証明発効日：2017年10月30日 【取得者】 株式会社コンステック
---	---

【技術の概要】

本技術は、建物の柱梁架構内に間柱形状でダンパーデバイスを設置する制振システムである。ダンパーデバイスは、粘弾性ダンパーと摩擦ダンパーを直列に接合した複合型ダンパーとし、小振幅から大振幅まで安定したエネルギー吸収効果を得ることが可能である。

【技術開発の趣旨】

小振幅から大振幅まで効果的にエネルギー吸収する材料として粘弾性体が挙げられるが、その減衰性能は温度や周波数などに依存する。条件によっては過度な設計応力を見込む必要があるため、既存梁の補強や梁サイズの変更等が生じる。本技術は、粘弾性体に摩擦材を直列に組み合わせることで、減衰力の頭打ちを実現し、設計応力の抑制を図っている。また、摩擦ダンパーの履歴による大きなエネルギー吸収能力により、減衰性能の向上を図っている。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「 μ Vis ダンパーシステム 設計・施工指針」に従って設計・施工された μ Vis ダンパーシステムは、稀に発生する地震動や極めて稀に発生する地震動に対して、小変形から大変形に至るまで設計で保証すべき性能を有し、同指針に示される方法によって、 μ Vis ダンパーシステムが組み込まれた新築あるいは耐震改修された建築物の制振効果が評価でき、周辺構造体に作用するダンパーによる付加応力が適切に考慮できる。

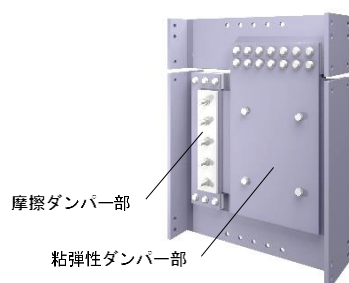


図1 μ Vis ダンパー

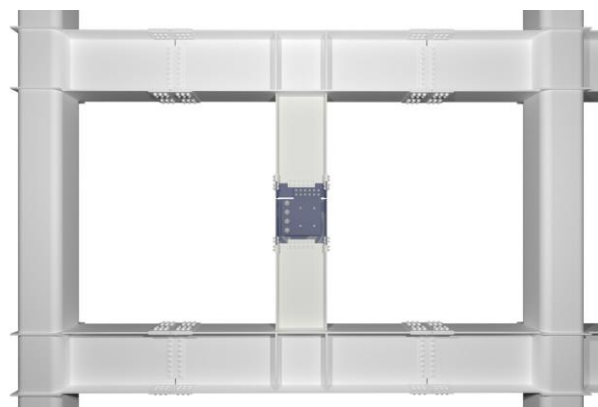


図2 μ Vis ダンパーシステム姿図

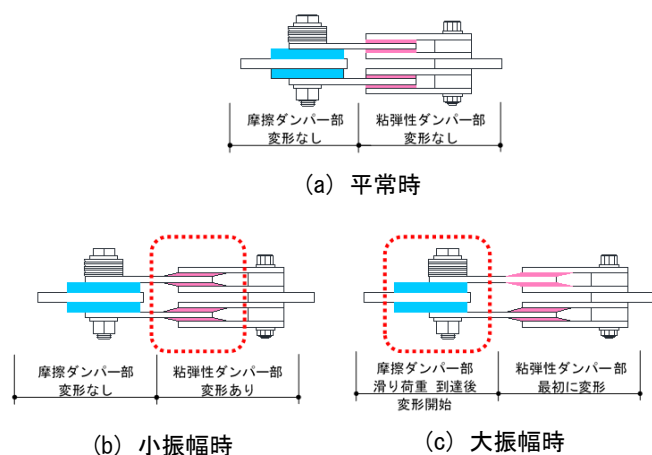


図3 μ Vis ダンパーの基本原理

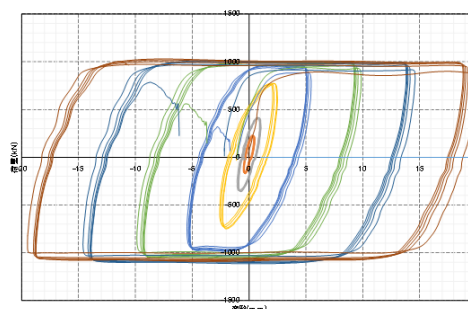


図4 荷重変形関係

【本技術の問合せ先】

株式会社コンステック

担当者：鈴木 公平

〒140-0001 東京都品川区北品川 1-8-11 Daiwa 品川 North ビル 5F

E-mail：suzuki-kohei@cons-hd.co.jp

TEL：03-3458-0447 FAX：03-5715-2156